

# 青森県内のスリップ事故について（平成30年1月～3月）

交通部  
交通企画課

平成30年1月から3月末までの間に青森県内で計上したスリップ事故は、

- **朝の出勤時間帯（午前7時～8時台）に多発（28.4%）**
- **事故類型別では、「追突」が最も多い（60.2%）**

などの特徴がありました。

冬道を運転する際は

- 1 夏場比べて**1割以上スピードを減速**してゆっくり走る
- 2 車間距離は路面乾燥時に比べて**2倍以上の間隔**を確保する
- 3 朝の出勤時間帯はいつもより**3分以上早めに出発**して心にゆとりを持つ
- 4 急ブレーキや急ハンドルなど、**急のつく動作を控える**

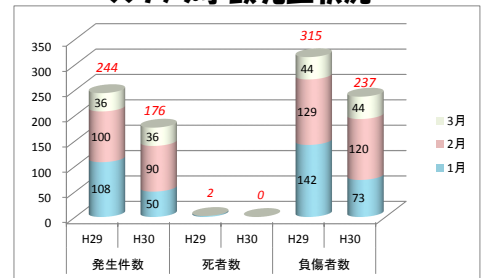
ことを心がけましょう。



## 1 スリップ事故発生状況

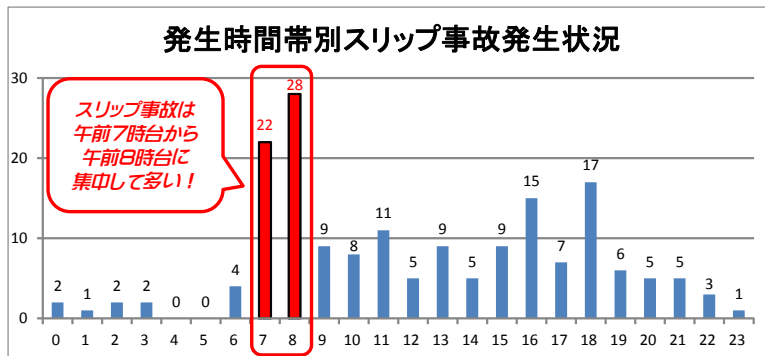
	H29年			合計	H30年			合計
	1月	2月	3月		1月	2月	3月	
発生件数	312	280	240	832	199	254	226	679
<b>スリップ事故件数</b>	<b>108</b>	<b>100</b>	<b>36</b>	<b>244</b>	<b>50</b>	<b>90</b>	<b>36</b>	<b>176</b>
死者数	8	1	2	11	3	2	8	13
<b>スリップ事故死者数</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
負傷者数	409	351	278	1,038	250	326	266	842
<b>スリップ事故負傷者数</b>	<b>142</b>	<b>129</b>	<b>44</b>	<b>315</b>	<b>73</b>	<b>120</b>	<b>44</b>	<b>237</b>

～スリップ事故発生状況～

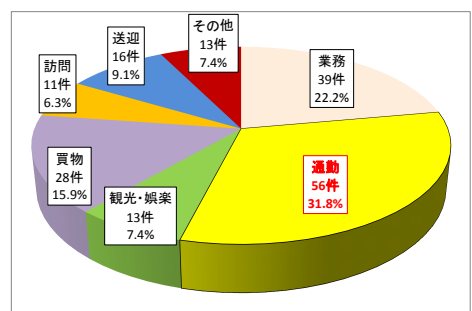


## 2 時間帯別スリップ事故件数（H30年1月～3月）

スリップ事故を時間帯別にみると、出勤時間帯となる午前7時台から午前8時台の発生が多く、全スリップ事故176件のうち50件（28.4%）を占める。また、通行目的別では通勤時が最も多い。



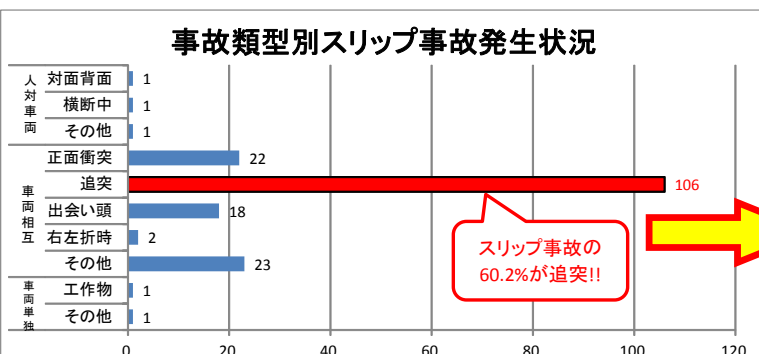
～通行目的別スリップ事故発生状況～



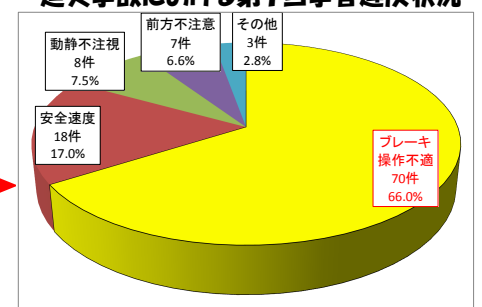
## 3 事故類型別スリップ事故件数（H30年1月～3月）

スリップ事故を事故類型別にみると、「追突」が最も多く、176件中106件（60.2%）を占め、次いで「正面衝突」（22件、12.5%）、「出会い頭」（18件、10.2%）の順になっている。

また、「追突」を違反別にみると「ブレーキ操作不適」が106件中70件（66.0%）を占める。



～追突事故における第1当事者違反状況～



**1割以上のスピードダウン、2倍以上の車間距離、3分以上早めの出発を！**